

平成29年度 中新田高等学校通信

なかこう 中高だより 第2号

平成29年6月23日発行
宮城県中新田高等学校
加美郡加美町字一本柳南28

TEL:0229-63-3022

FAX:0229-63-3023

宮城県高等学校総合体育大会

県高校総体が5月下旬から6月初旬にかけて県内各地で行われ、実績のあるカヌー部が今年度も見事にインターハイへの切符を手に入れました。

《主な成績》

【カヌー】

- K-1 1位 佐々木敬恒
2位 今野魁斗
3位 佐々木誠脩
- K-2 1位 今野魁斗・佐々木敬恒
2位 佐々木誠脩・佐藤千紘
- K-4 1位 今野・佐々木・佐々木・佐藤
- 男子総合 2位

【空手】

- 女子個人形 ベスト8 日野咲良
" 早坂裕莉

【女子卓球】

- ダブルス ベスト16 遠藤・佐藤組

このほか、バドミントン部、ソフトボール部、卓球部男子、バレーボール部、陸上競技部、テニス部女子も善戦しました。

第33回定期演奏会

5月28日(日)にバツハホールで開催され、中高吹奏楽部25名がパフォーマンスを交えた見応えのある演奏を披露しました。演奏会は3部構成で、1stステージでは、夏に開催されるコンクールの曲を演奏。仙台市出身のサクソ奏者・門脇侑希氏を迎えてのゲストステージを挟み、2ndステージでは1年生によるダンスや全学年での合唱も盛り込むなど、観客を楽しませながら会場を盛り上げました。



前期生徒総会

5月26日（金）に行われ、3年生を中心に活発な意見交換が行われました。生徒会が主体となり、前年度後期の行事活動や生徒会会計決算、今年度前期の行事活動計画や生徒会会計予算案等の報告がありました。事前に各クラスで話し合っていた要望に対する回答が行われたほか、球技大会における種目の見直しや増設を求める意見も出ました。クラスごとにおそろいのTシャツを準備して臨む一大行事に向けた生徒の熱意が、大いに感じられました。

ネット未然被害者対策講演会

加美警察署生活安全課・松井亜沙美氏を講師としてお迎えし、6月8日（木）に全校生徒が参加して本校体育館で行われました。スマートフォン所持率が急増し、誰とでもどこにいてもつながることができる「ネット社会」の利便性と、その裏に隠された危険性を具体例を挙げながら丁寧に説明していただきました。

前期避難訓練

加美消防署職員の方に来校していただき、6月9日（金）に地震発生を想定した避難訓練を実施しました。避難開始から5分ほどで、第1避難場所であるプール北側空き地に全校生徒が集合することができました。その後第2避難場所の仰峰会館前へ移動し、消防署職員の方から講評をいただきました。「自分で身を守ることの大切さ」「高校生として世の中の弱者に手をさしのべることの大切さ」を考える良い機会となりました。



前期中間考査

6月15日（木）～20日（火）までの4日間で実施されました。試験1週間前からは部活動が停止となり、職員室前には苦手分野を克服するために質問に来る意欲的な生徒の姿がありました。初めての定期考査となった1年生、希望進路を意識し始めている2年生、希望進路を達成するために具体的な取り組みが必要な3年生と、各学年の状況は異なります。しかし、それぞれの目標を見失わずに今後も継続的な努力の積み重ねを大事にしていきましょう。